

## 第2回 学校評価結果のお知らせ

松山市立姫山小学校 <http://himeyama-e.esnet.ed.jp/>

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。2学期末に行った児童アンケート、保護者アンケート、教職員自己評価の結果についてお知らせいたします。今回の結果を教職員で共通理解し、今後の教育活動に活かして参ります。

なお、本結果は、ホームページにも掲載しています。

### 1 評価結果

【評 定】4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない  
【肯定率】評定4と評定3の合計値(%)

番号	対象	質 問 項 目	1 学 期		2 学 期	
			肯定率 (%)	評定 平均	肯定率 (%)	評定 平均
1	児童	楽しく学校に通っている。	94	3.6	96	3.6
	保護者	お子様は、毎日楽しく学校生活を送っている。	91	3.3	92	3.4
	教職員	教育目標「自ら学び、ともに生きるたくましい姫山っ子の育成」の実現に向け、効果的な教育活動を実施している。	100	3.2	100	3.3
2	児童	授業は楽しく分かりやすい。	94	3.5	96	3.6
	保護者	お子様は、授業内容をよく理解し、楽しく学習に取り組んでいる。	88	3.1	86	3.1
	教職員	一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	100	3.4	100	3.1
3	児童	パソコン(タブレット)や投影機を使った授業は楽しく、分かりやすい。	93	3.6	96	3.7
	保護者	学校(先生)は、授業の中でパソコン(タブレット)や実物投影機等の情報機器を効果的に活用している。	96	3.4	97	3.4
	教職員	教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的に ICT を活用している。	100	3.1	100	3.3
4	児童	テストのできなかったところを見直したり、間違いを直したりしている。	88	3.4	89	3.4
	児童	宿題などの家庭学習や読書を、毎日がんばっている。	87	3.4	89	3.4
	児童	進んで体を動かし、体力づくりにはげんでいる。	81	3.3	80	3.2
	保護者	お子様は、家庭で学習や読書を頑張っている。	84	3.2	79	3.0
	教職員	児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	94	3.3	100	3.2
5	児童	友達に優しくし、仲よく過ごしている。	96	3.7	98	3.7
	保護者	お子様は、思いやりをもち、友達と仲よく過ごしている。	96	3.4	95	3.4
	教職員	人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	94	3.1	100	3.4
6	教職員	「学校のきまり」(学校生活のしおりに記載)など生徒指導体制の見直しを行い、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。	100	3.6	100	3.6
7	児童	進んで学習や仕事をし、将来の夢に向かってがんばっている。	88	3.4	86	3.3
	保護者	お子様は、進んで手伝いや仕事をするなど勤労意欲を高めたり、将来の夢に向かって努力をしたりしている。	70	2.8	64	2.7
	教職員	将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童を育てている。	100	3.4	100	3.1

8	児童	学校は、きれいで安全な環境になっている。(安全な学習の場、けがの予防、避難訓練、交通安全)	96	3.7	98	3.7
	保護者	学校は、交通安全やけがの防止に関する指導、警報発表等の非常変災時の適切な対応等、安全な環境づくりに努めている。	99	3.4	98	3.4
	教職員	児童に交通安全やけが等の防止、非常変災時について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	94	3.2	95	3.4
9	児童	「早寝・早起き・朝ご飯」・手洗いなど自分の生活や健康に気を付けている。	87	3.4	90	3.4
	保護者	お子様は、自分の生活や健康に気を付けるなど、基本的な生活習慣が身に付いている。	89	3.2	84	3.1
	教職員	個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童の健康保持・増進に努めている。	100	3.3	100	3.4
10	児童	先生は、親切に相談にのってくれる。	96	3.7	98	3.7
	児童	先生は、自分のよいところを認めてくれる。	97	3.7	96	3.7
	保護者	学校(先生)は子どもたちのことをよく理解し、一人一人を伸ばそうとしている。	93	3.3	91	3.2
	教職員	特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	100	3.4	100	3.3
11	教職員	管理職や学年主任等を中心とした組織的な対応を行っている。	100	3.3	100	3.5
12	教職員	子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	100	3.6	100	3.2
13	児童	ふるさと姫山のことを学ぶのは楽しい。	93	3.6	94	3.6
	児童	学校の行事や活動は楽しい。	96	3.7	96	3.7
	保護者	学校(先生)は、保護者や地域と連携して地域の特性を生かした行事や活動を実施し、子どもたちも楽しく活動している。*連携: 学年活動時の地域の講師や保護者ボランティア等	98	3.4	97	3.4
	教職員	教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	94	3.3	100	3.2
14	保護者	学校は、お知らせ文書や学年・学校だより、ホームページや MAC メール等により、積極的に情報を発信している。	97	3.5	98	3.5
	教職員	お知らせ文書や学年だより・学校通信、ホームページや tetoru 等により、積極的に情報を発信している。	100	3.2	94	3.3
15	保護者	学校(先生)は、授業の中で板書(黒板)を工夫したり、教室・校内の掲示物を充実させたりしている。	99	3.5	97	3.4
	教職員	言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	100	3.3	100	3.4
16	教職員	小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	100	3.3	100	3.0
17	教職員	教育の質の向上のために関係園・校で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	88	3.1	94	3.1
18	教職員	関係園・校で連携し、児童に対する教職員の理解や、児童生徒の相互理解の促進を図っている。	88	3.1	94	3.1

## 2 アンケートの考察

- **項目1・3・5・8・10・13**は、児童・保護者・教職員ともに肯定率が90%を超えている。児童は、安全で安心できる教育環境の下、楽しい学校生活を送っている。今年度は、創立30周年という節目の年であり、観劇、航空写真、フェスティバル、式典、船の国集会等、様々な行事を行い、児童・保護者・地域の方々との連携をより一層、図ることができた。
- **項目2**の授業に対する児童の評価は1学期と同様、高い水準であるが、保護者における評価の肯定率が低下した。児童との信頼関係を築きながら、教育活動を推進していきたい。また、授業におけるICTの活用についての**項目3**の児童・保護者・教職員の評価は1学期より上昇した。タブレット端末を活用したICTの実践が蓄積されつつあることが一つの要因と考える。今後もアナログとデジタルの併用が児童にとって一つの学習形態となるよう、実践を積み重ねていく。
- **項目4・9**の家庭学習、運動、基本的生活習慣に関しては、肯定率が80%台の項目があり、他の項目と比較しても低い。また、学力や体力については教職員と児童・保護者の評価に大きなずれが生じている。例年、同じような傾向が見られる。教職員は日々の生活の中で、継続的に指導していくとともに、生活習慣調べや学校・学年だより、保健だよりなどを通して、家庭への啓発をさらに努めていく必要がある。
- **項目7**のキャリア教育に関する評価が保護者の肯定率64%、評定平均2.7ポイントと1学期より若干低下した。将来を見据えた教育の充実を図っていきたい。また、家庭との連携を深めながら、教育活動全般を通して、またキャリアパスポートなどを活用しながら将来の自分について考えていけるような工夫を展開していく必要がある。
- **項目14**のお知らせ文書や学校だよりの発信についての保護者の評価は高くなっている。テトルの導入により、情報発信の内容も多様にできるようになった。引き続き、発信を続けながら、保護者にとって分かりやすく関心のもてる内容にしていく。
- **項目15**については、保護者として評価しにくい面もあるが、参観日やホームページでの情報発信などにおいて学校の様子を随時伝えていきたい。

## 3 保護者の皆様からのご意見と学校の回答

貴重なご意見をありがとうございました。ご意見の中に、教職員への励ましのお言葉がたくさんありました。教職員一同お礼申し上げます。

下に、ご意見と回答をまとめました。限られた紙面ですので、全てのご意見に回答させていただくことは困難なことをご理解いただきますようお願いいたします。なお、同じご意見が複数の場合や長文の場合は、簡略させていただいていることもご了承ください。

- 担任の先生は、いろいろと大変な中、頑張っていることが伝わってきます。
- 子どもは、先生が大好きで授業のノートを見せてくれて「ここが面白かった。」とよく言っています。お友達のことより先生の話ばかりするほど大好きなようです。勉強も先生のおかげで楽しくできているようで本当にありがとうございます。トラブルもなく楽しく過ごせていて、安心して学校に行かせることができています。
- 子どもが学校での事をちゃんと話せないのも、よく実際の所よく分からない所もあります。でも現在、嫌がる事無く明るく学校に通っているのも問題はないのかなと思います。
- 体調を崩し長期お休みしたため、学校に行く事が不安だったようですが担任の先生が休んでいた授業内容を個人的に教えてくれたり声をかけてくれたりし本人の不安が軽減したようです。嬉しかったと言っていました。ありがとうございます。感謝しております。
- いつも子どもたちに楽しく接してくださりありがとうございます。
- 音楽会の合奏に感動しました。とても一体感のある、迫力たっぷりの演奏でした。先生方のご尽力の賜物だと思います。子どもも大きな達成感を得られたようです。ありがとうございました。
- 本人にとって大変な時もあるようですが、様々な経験を通して、心身ともに成長していると実感しています。ありがとうございます。
- 地域の方のボランティアも盛んでとても住みやすい。自分も積極的に参加していこうと思う。いつもありがとうございます。
- お世話になります。今年度は姫山小学校30周年の催しもあり、船の国集会、姫山フェスティバルでは先生方、役員の方ありがとうございました…親子共々記念に残るイベントとなりました…ありがとうございました。
- 学校に楽しく通っています。学年が上がるにつれ、学習でつまづくことも増えているようですが、先生方のご指導で頑張っているようです。家庭での学習習慣が身に付かないのでこれからも声かけしていきたいと思っております。
- こちらからしたら「これぐらいのこと」という内容でも、一歩踏み込んで解決に導いてくださり、きちんと一人一人に寄り添ってくださっているんだなと思いました。
- 船の国集会で、全学年の様子を見ることができました。どの学年もすばらしい発表で、学校全体の雰囲気もよく、安心していきます。これからもよろしくお祈りします。
- 委員会活動や掃除などで他学年の児童や先生と接することができて、コミュニティが広がっているようで楽しそうです。

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎朝、生徒指導の先生や教頭先生が見守りに出てくださいっており、ありがたいです。</li> <li>○ 家で学校や先生の話をよくしてくれます。授業や先生の話で疑問に思った「なぜ？」を解決するために家で図鑑を見たり調べたり、宿題よりも集中していることもあります。学校生活が落ち着いて過ごしていることを感じられて感謝しています。</li> <li>○ 問題が起きたら子どもの意思も尊重してくれた上で素早く動いてくれており、大変感謝しております。</li> <li>○ 今年は 30 周年ということもあり、行事が多かったなという印象です。PTA の方や先生方には色々考えいただきありがとうございました。</li> </ul>		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>ご意見</span> <span>学校の回答</span> </div>		
登下校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集団下校が、少しばらばらになって危なく感じるがあるので、通学路を安全に帰ることをもう一度周知していただくと助かります。</li> </ul>	<p>登下校については、定期的に児童への呼び掛け、注意喚起を行っています。3 学期の地区別児童会の際にも周知します。</p>
給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給食の時間、グループになって食べるなどしてほしい。せつかくの食事を楽しみ時間にしてほしいです。</li> </ul>	<p>給食時間や感染症対策などについて、校内で話し合いを行っています。発達段階に応じて柔軟に対応できるよう、努めていきます。</p>
学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 週末に出されるタブレットを使った宿題の提出の期限が金曜日の〇時までというのは早すぎると思います。週末は他の宿題もたくさんあり習い事もあるので、せめて提出期限を日曜日までにしてほしいです。</li> <li>○ 持ち物についてですが、よく図工で工作の材料などを持って行くことがありますが、こういった物を用意したらいいかももう少し具体的に教えていただくと助かります。</li> </ul>	<p>家庭学習においては、各学年×10分+10分（1年生であれば、20分）を目安として取り組んでいます。週末の提出期限については、時間の余裕を設けた取組として位置づけられるよう、気を付けていきます。</p> <p>気を付けて周知していきます。保護者が分かりやすいよう、学年だより等でも周知できるようにしていきます。</p>
教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 以前は時間割を書くノートに、先生に伝えておきたい事などを書くことができましたが、タブレットでのやりとりになってからは、できなくなりました。テトルなどの機能で、体調面などで先生にお伝えしたいことを連絡できるものがあれば助かると思います。</li> <li>○ タブレットにある、連絡帳が送られていないことが多い。通信エラーの障害か分かりませんが、きちんと送られているか確認はできると思います。児童が連絡帳に書かせていたように、元に戻してほしい。</li> <li>○ 松山市ほとんどの小学校では学年ごとの音楽会がありますが、姫山小は5年だけです。楽器を触り、本物の音を聴く経験をさせたいです。</li> <li>○ 30周年記念行事を観覧した際、一人一言言っている学年があり、苦手な子には苦痛だろうなと感じました。みんな同じではなく、フォローしあえることを教えるべきだと感じます。</li> <li>○ 運動会でダンスがない学年がありました。去年までは全学年あったように思います。自分の子どものダンスがないのは、少し残念かなと思いました。</li> </ul>	<p>お知らせがある場合は、お手数ですが、電話やメモ等での連絡をお願いします。</p> <p>テトルにて、欠席や遅刻した時と同様に体調面について連絡する方法については、そのような機能が構築され次第、連絡いたします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。</p> <p>計画帳を書く時間を省くことで教育活動の時間を充実させています。連絡については、再度徹底していきます。申し訳ありません。</p> <p>全校での発表会の場として、船の国集会を開催しています。音楽だけではなく、総合的な学習の時間での学習内容の発表など、各学年の特色を生かした発表にしたいと考えています。</p> <p>発表の形式としては様々な発表の仕方を毎年考えています。学年全員で作り出す喜びや達成感などを味わわせられればと考え、行っています。</p> <p>今年度、話し合いを何度も重ね、開催しました。発達段階に応じた様々な種目・演技を企画し、運営を行っています。</p>

	<p>○ タブレットを毎日持って行っているが、全く使わない日もあるようなので、使う日のみ計画帳でお知らせするやり方にしてほしい。ランドセルが重たいので少しでも軽くなるような配慮がほしい。</p> <p>○ 毎学期、懇談会をする必要はないと思います。</p>	<p>タブレットは毎日、使用することを目的としています。そのため、各学年に応じて教科書やノートなどを学校に置いておくことにしています。</p> <p>お子様の学校での様子をお伝えできるよい機会と捉えています。ご協力、よろしくお願いいたします。</p>
教職員	<p>○ 学校に来られなくなる児童が複数人で続けているのにも関わらず、何も対策を講じてない小学校にがっかりしています。先生1人に押し付けず、状況を見てもっと複数人で担当するよう判断すべきと思います。</p>	<p>教職員はそれぞれの校務があり、手が空けられない状況で教育活動を行っています。支援員さん等に協力してもらいながら教育活動を推進しています。</p>
その他	<p>○ この時代に購入物が多すぎる。</p> <p>○ 部活動など車で送迎される保護者の方が校舎内の一方通行ルールを守っていない。</p> <p>○ PTA を強制でやらすのはいかがだと思います。他校では、委託しているところもあると聞きました。</p>	<p>例年、購入物に関して、話し合いを行っています。教育活動に支障がないよう、なるべく金額を抑える努力を続けています。</p> <p>再度、周知していきます。</p> <p>PTA と情報共有し、よりよいPTA 活動を推進していきます。</p>